

令和4年度大館市ふるさと納税充当事業一覧表

【令和4年4月1日現在】

区 分	充当額計(円)	充当額(円)	事業名称	内 容
子どもの成長支援に関する事業	140,500,000	10,000,000	医療給付費	子どもの健康の保持と生活の安定を図るため、医療費を助成する「子どもの福祉医療制度」の助成対象を中学生までとし、医療費の自己負担を助成しています。
		1,000,000	施設用備品購入費	公立保育園に入所している児童のための備品の購入に活用しています。
		4,000,000	パークセンター管理費	パークセンターの維持管理費として活用しています。
		1,000,000	認定保育施設助成事業	大館市の定める一定の基準に適合するものとして市長の認定を受けた保育施設の設置者に対し、運営費の一部を助成し、保育水準の維持向上を図ります。
		20,000,000	児童館運営委託料	児童館の運営費として活用しています。
		20,000,000	出産祝い金地域限定商品券贈呈事業	大館市の次代を担う子どもの出生を祝福するとともに、子どもを産み育てやすい環境の形成を目的として、お子さんが生まれた世帯に対し、地域限定商品券を支給します。 第1子 100,000円 第2子以降 50,000円
		30,000,000	待機児童解消・在宅子育て支援事業	子育てに優しい環境をより一層整備するため、保護者及び企業の両面への助成を行います。 ①在宅子育て支援給付金 満2歳になるまで在宅で子育てしている保護者に対して、在宅子育て支援給付金を支給し、お子さんの健全な育成に活用しています。 育児休業給付金受給者 月額 5,000円 上記を受給していない 月額 15,000円 ②認定保育施設利用支援事業 大館市認定保育施設（認可外保育施設）を利用する保護者に、認可保育園に入園した場合の保育料との差額を補助。 ③育児休業支援助成金 従業員が、6か月及び1年育児休業を取得した場合に、企業へ各15万円を助成。
		7,000,000	施設維持及び改良費	保育施設に通う児童の安全を確保するため、保育室内の補修や遊具の修繕などに活用しています。
		8,000,000	施設維持及び改良費	就学前の児童などが保護者と一ぱい気軽に立ち寄り遊べる場を整備することに活用しています。
		1,000,000	施設用備品購入費	へき地保育所に入所している児童のための備品の購入に活用しています。
		1,000,000	児童館運営費	児童館を利用する児童の熱中症対策のための備品購入に活用しています。
		20,000,000	予防接種事業	感染症の発症及びまん延防止を目的に予防接種を行い、重症化や集団発生の防止を図ります。
		1,000,000	子育て世代包括支援事業	子育て世代包括支援センター（子育てサポートさんまある）を保健センターに設置し、妊産婦から子育て期にわたるまでの切れ目のない、きめ細やかな支援を提供し、出産・育児不安の解消に努め、事業の充実を図ります。
		1,500,000	3歳児健康診査	身体面及び精神発達面の診査を実施し、適正な指導を行うことにより幼児の健全な育成を図ります。
		3,000,000	母子歯科保健事業	生涯を通じて健康で快適な口腔機能維持と向上のため、健康づくりの基礎となる母子に対し、2歳6か月児はっぴい親子教室などの機会を通じ、口腔衛生知識の普及や5歳児（年長児）フッ化物洗口事業を実施します。令和4年度は、新規に2歳児歯科健康診査及びフッ化物塗布事業を開始します。
		2,000,000	学校フッ化物洗口事業	永久歯が生え始める時期から生え終わる小中学生までのむし歯予防対策の一環として、希望者に対しフッ化物洗口を実施することで、生涯における歯の健康づくりを推進します。
		2,500,000	地域材利用促進事業（森や木とのふれあい空間整備事業）	公共施設等に木製の什器、遊具の設置など子どもたちが直接木に触れあうことのできる「遊び場」を整備することにより、遊びを通じて木の良さについて理解を深めてもらうとともに、豊かで健康的な心身を育むことを後押しします。
6,000,000	樹海公園語らいの森支障枝剪定事業	樹海公園語らいの森は、多くの市民が散策や軽スポーツ等に訪れますが、枯枝や腐朽枝が多く累積を招いており、枝の折損や落下の危険もことから、これらの支障枝の剪定を行うほか、サクラてんぐす病の切除と整姿剪定を行います。		
1,500,000	公園整備費	児童公園の老朽化した防護柵更新による公園利用者の安全確保、及び大館市の観光キャラクター「はちくん」のスライド遊具を児童公園に新設整備することにより、公園遊具の充実を図るものです。 令和3年度実績 遊具新設2基、防護柵更新41m		
子どもの教育支援に関する事業	111,000,000	15,000,000	語学指導等を行う外国青年招致事業	国際理解と英語教育の推進のため、海外の青年を5人招致し、中学校教員の助手（ALT）として英語授業等に携わります。
		2,000,000	小学校理科教育設備整備事業	小学校の理科教育（理科、算数）振興のため、令和3年度は5つの小学校において顕微鏡や人体模型など17件の設備を整備しました。
		25,000,000	小学校就学援助事業	経済的な理由により児童生徒の就学につづいて保護者のかたに学習に必要な費用の一部を補助しています。令和3年度は381名へ補助しました。
		1,000,000	中学校理科教育設備整備事業	中学校の理科教育（理科、数学）振興のため、令和3年度は3つの中学校において電子てんびんや電磁力実験器など11件の設備を整備しました。
		20,000,000	中学校就学援助事業	経済的な理由により児童生徒の就学につづいて保護者のかたに学習に必要な費用の一部を補助しています。令和3年度は253名へ補助しました。
		23,000,000	小学校情報機器整備事業（タブレット端末）	ITを活用した授業により、子供たちが情報化社会に対応できる人間力の育成を目的として、市内の小中学生へ1人1台のタブレット端末2,712台と各校の情報通信ネットワークのICT環境を整備しました。今後、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、様々な場面でICTを活用した学習を推進します。（GIGAスクール）
		11,000,000	中学校情報機器整備事業（タブレット端末）	ITを活用した授業により、子供たちが情報化社会に対応できる人間力の育成を目的として、市内の小中学生へ1人1台のタブレット端末1,456台と各校の情報通信ネットワークのICT環境を整備しました。今後、全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、様々な場面でICTを活用した学習を推進します。（GIGAスクール）
		4,000,000	ふるさとキャリア教育事業	大館市立小中学校25校全校において、それぞれの地域に根差した特色ある「ふるさとキャリア教育」活動が行われており、その活動費に充てています。
		10,000,000	小学校英語教育推進事業	小学校において英語が教科になったことに伴って、全小の英語授業に外国語活動支援員を10名配置し、英語でのコミュニケーションが学べるようにしています。また、英語教育推進アドバイザーが、就学前の子どもや、小学校低学年にも早期から英語に親しめる活動を展開しています。
高齢者など生活弱者が安心して暮らせるまちづくりに関する事業	25,000,000	10,000,000	障害者地域生活支援事業	障害のあるかたの福祉に関する地域の課題につき、関係機関で協議し必要な情報提供等を行ったり、障害の有無に関わらず地域で安心して生活できるよう、障害のあるかたの社会参加の場提供に取り組んでいます。
		15,000,000	高齢者等低額フリーパス券支援事業	高齢者や障害者の生活の足となるバスのフリーパス券購入費に対し助成します。 令和3年度助成金実績 12,631,000円 利用者実人数 552人

令和4年度大館市ふるさと納税充当事業一覧表

【令和4年4月1日現在】

区分	充当額計(円)	充当額(円)	事業名称	内容
環境保全及び資源循環に関する事業	56,500,000	40,000,000	LED防犯灯設置費補助金、LED防犯灯整備及び維持管理	快適で安心して暮らせる住みよいまちづくりのため、町内会で管理する防犯灯のLED化工事に対し、設置工事費の2分の1(1基につき上限15,000円)を助成します。令和4年度は300基を予定しています。また、市で管理するLED防犯灯の新設・撤去・修繕並びに町内会及び市で管理するLED防犯灯の電気料に充てます。
		2,500,000	小型家電選別、こてん回収事業	小型家電に含まれるレアメタルを抽出することで資源の確保、地球環境破壊の抑制が図られます。小型家電リサイクル発祥の地として、こてん回収量の増加を目指します。
		1,000,000	環境マネジメントシステム事業	市役所の事務や事業活動、サービスにおいて、環境の保全と改善に関する活動を継続的に実施し、環境に与える負荷を軽減するためのISO14001に適合するシステムを維持・運用しています。
		9,000,000	3R施設 エコプラザ管理費	フリーマーケット開催や資源物回収、捨てるにはもったいない家具や自転車などを補修・修理・清掃をして次の持ち主へ譲渡するなど、循環型社会の形成を促進する施設です。
		4,000,000	ペットボトルリサイクル事業	ペットボトルを分別回収し、仕分け後に容器リサイクル協会を通してリサイクル業者に引き渡し、新たなペットボトルや瓶パック、衣類の繊維の原料として再生させます。捨てればこみ、分ければ資源。資源の循環に取り組んでいます。
秋田犬のふるさと大館に関する事業	61,000,000	30,000,000	観光交流施設「秋田犬の里」管理事業費	来館者の皆さんが楽しんでいただけるよう、曇天同伴での入館可能な「秋田犬の里」の維持管理費に使用しています。
		2,000,000	観光交流施設「秋田犬の里」イベント実施事業費	秋田犬の里への来館者の皆さんにより楽しんでいただけるように、イベント開催などの費用に充てます。
		9,000,000	観光交流施設「秋田犬の里」秋田犬展示室等運営費	秋田犬の里への来館者の皆さんが本物の秋田犬に会えるように、秋田犬展示室の運営等の費用に充てます。
		19,000,000	秋田犬から始まる物語ビルドアップ事業	秋田・大館が誇るキラコンテンツである「秋田犬」をフックにした誘客促進を図る事業費用に充てます。
		1,000,000	秋田犬会館運営助成	秋田犬会館博物館や犬舎等の維持管理費に充てます。
特に指定はしない	159,500,000	2,000,000	冬期生活支援事業	こぶしの家の廃止に伴う代替え事業として、自立はしているものの家庭の事情等により、冬期間在宅で日常生活を営むのに支障があるかたへ契約入所に係る費用の一部を支援します。令和3年度は、6名が利用しています。
		25,000,000	高齢者地域支え合い支援事業、77歳長寿記念品贈呈事業、長寿祝金事業	①地域による高齢者の見守りと地域のつながりの醸成を目的とする行事や、高齢者への長寿のお祝いや高齢者をめめた多世代交流などの行事等の取り組みに対し、その費用の一部を助成する「大館市高齢者地域支え合い支援事業費補助金」を交付します。令和3年度は、「大館市高齢者地域支え合い支援事業費補助金」の前身となる「大館市高齢者生活支援費補助金事業」を実施し、129町会に5,105,000円を交付しました。 ②77歳長寿記念品贈呈事業として、令和4年度に新たに敬老会対象年齢とされる77歳のかたへ3,000円の地域限定商品券を贈呈します。令和3年度は、令和2・3年度に新たに敬老会対象年齢とされた方、1,998人に3,000円の地域限定商品券を贈呈しました。 ③多年にわたり社会に貢献し満100歳を迎えた長寿高齢者の労をねぎらい、これを顕彰する長寿祝金事業を実施しています。令和3年度は、36名に長寿祝金を贈呈しています。
		3,000,000	緊急通報装置、ふれあい安心電話貸与事業	在宅のひとり暮らし高齢者等に対して、緊急通報装置や電話の貸与等により急病や事故等の緊急時の連絡体制を確保することで、高齢者の不安の軽減や孤独感の解消を図ります。令和3年度は、延べ1,391名が利用しています。
		4,000,000	介護予防生活支援事業(生活管理指導短期宿泊事業、生活管理指導員派遣事業、軽度生活援助事業、訪問理容サービス事業、介護予防生活支援事業補助金、移送サービス事業)	在宅の高齢者が健康で生きがいを持った生活が送れるよう、健康づくりや介護予防事業の推進のため、さまざまな支援を行っています。主な内容は次のとおり。 ①生活管理指導短期宿泊事業…一時的に看護を必要とする者に、短期間の宿泊による生活管理指導・支援を行い、自らの自立生活を回復させます。 ②生活管理指導員派遣事業…社会通約が困難な高齢者に対して、家事や対人コミュニケーションなどの支援や指導を行う訪問指導員を派遣し、社会的孤立の解消と自立生活の助長を図ります。 ③軽度生活援助事業…外出の付き添い、買い物や除雪などの一時的、短期的なサービスを提供します。 ④移送サービス事業…福祉タクシーの利用料金を助成し、経済的負担の軽減、日常生活の利便を図るとともに、在宅介護者を支援します。
		4,000,000	介護職員初任者研修等支援事業	介護職に従事する人材の確保と定着を図るため、介護職員初任者研修などの受講料及び教材費に要した費用の一部を助成します。令和3年度の利用者数は72名、助成金実績は4,595,900円となっています。
		3,000,000	老人いこいの家管理運営事業	老人にこいとの研修の場を提供し、安らぎと教養の向上に寄与するとともに心身の健康の増進を図ることを目的とした施設(老人にこいの家)を指定管理者である大館市老人クラブ連合会が管理運営しています。令和3年度は、延べ3,082名が利用しています。
		2,000,000	健康ポイント事業	市民の健康づくりへの関心を高めるため、各種健診(検診)受診や健康講座の参加など対象となる活動を行った市民に健康ポイントを付与し、一定のポイントに達した市民に、申請により地域限定商品券を交付します。
		10,000,000	不妊治療等助成事業	不妊治療等を受けている夫婦の経済的な負担の軽減及び少子化対策の推進を図るため、不妊治療に係る費用を助成します。
		2,500,000	ふるさとワーキングホリデー事業	首都圏の学生など若者が一定期間大館市に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場を通じて、本市での暮らしを体感し地域との関わりを深める機会を提供する。
		9,000,000	広域連携による観光振興事業	北東北の中心として、広域連携によるネットワークづくりとそれを活用した観光振興事業の費用に充てます。
		50,000,000	道路維持補修事業	道路の補修工事【側溝補修L=971.0m及び舗装補修L=3,558.0m】に充てます。
		45,000,000	住宅リフォーム支援事業	市内事業者を活用して住宅リフォームを行った市民に補助金を交付しています。(子育て世帯(多世代同居世帯含む)や大館市空き家バンク登録住宅の購入世帯や市外から移住する世帯)は、補助率・上限額の引上げあり)補助金事業を通じて、市民の居住環境の向上に加え、市内経済の活性化、また、子育てしやすい環境づくりや移住世帯の支援を行っています。令和3年度補助実績 458件 45,028千円
		寄附される方が希望する事業	430,000	390,000
40,000	曲げわっぱ150年の森育成事業			国産材からの天然秋田杉供給が平成25年から停止したことに伴い、これに替わる秋田杉人工林の育成を行い、当市の誇る伝統的工芸品「大館曲げわっぱ」を次世代に継承していくとともに、ふるさとキャリア教育の一環として小学生が植栽や除間伐等の体験を通じ、地元の伝統文化と森林環境保全・保護を大切に思う心を育むことを目的とする。
合計	553,930,000			

※令和3年度のふるさと納税額は、一旦基金に積立後、令和4年度の各種事業に充当しています。